

来浦・富来・城崎・国東中学校で 閉校記念式典

4月から統合して(新)国東中学校となる来浦・富来・城崎・国東中学校で閉校記念式典が、それぞれ行われました。

生徒や保護者、来賓をはじめ地域の皆さんや卒業生、歴任教職員が出席して各校で行われた式典では、学校の歴史を振り返るスライド上映や、記念碑の除幕式などの記念行事も行われ、思い出がいっぱい詰まった学び舎との別れを惜しみました。



▲参加者全員で校歌を斉唱しました(富来中学校・2月8日(日))



▲横手地区に伝わる「さくなが音頭」を太鼓、三味線の演奏にあわせて歌いました(城崎中学校・2月15日(日))



▲来浦中ソーランを元気に披露しました(来浦中学校・2月15日(日))



▲全校生徒で合唱しました(国東中学校・2月22日(日))

国体の成功を感謝し解散

「チャレンジ!おおいた国体」
国東市実行委員会第4回総会

2月18日(水)、アストくにさきマルチホールで、実行委員約70人が出席し「チャレンジ!おおいた国体」国東市実行委員会第4回総会が開催されました。

会長の野田侃生市長が「当初の目的であった『簡素な中にも、おもてなしの心のこもった夢と感動のあふれる大会』を実現することができました。皆様のご支援、ご協力に心から感謝いたします。この国体で得た貴重な経験と市民の皆さんの熱意を糧として、元気で活力あるまちづくりに取り組んでいきます」とあいさつ。続いて、来賓の諸富忠市議会議員、小野弘利県議会議員、大分県ウエイトリフティング協会の吉田忠智会長がお祝いのことばを述べました。

総会では、平成20年度の事業報告や収支決算が承認され、実行委員会の解散と規約の廃止を決定しました。

